

改訂版 『嗚呼 冒険王』

2011年10月5日(水)～11日(火) 於：ワーサルシアター (京王線八幡山駅より徒歩30秒)

チケット取扱い 8月22日発売開始 / 日時指定自由席

チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード:414-760)
http://pia.jp/t (パソコン&携帯対応)

ローソンチケット 0570-084-003 (Lコード:33531)
0570-000-407 (オペレーター対応)
http://l-tike.com (パソコン&携帯対応)

e+(イープラス) http://eplus.jp (パソコン&携帯対応)

岡部企画 044-933-9754 nana5years@yahoo.co.jp

日本劇団協議会 8月22日(月) 12:00～
03-5909-4600 (平日12:00～18:00)

タイムテーブル

	5日(水)	6日(木)	7日(金)	8日(土)	9日(日)	10日(月)	11日(火)
14:00		○	○	○	○	○	○
18:30	○	○	○			○	

スタッフ

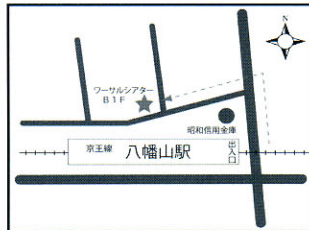
作・演出／岡部 耕大
音 楽／野路 雄大 (芝居屋さん社中)
美 術／根来 美咲
照 明／西尾 憲一
音 響／岸本 敦夫 (アセイサウンド)
殺 陣／臼井恋太郎

歌唱指導／森田 香子
振 付／飯岡まなみ
写 真／山本 悟正
舞台監督／橋本 慶之
舞監協力／ARTISAN STAGE WORKS 合同会社
宣伝美術／(有)タケダ印刷
題 字／岡部 耕大

料金

一般：前売り3,300円
当日3,500円
グリーンチケット(18歳以下)：
前売り1,800円
当日2,000円

会場アクセス



新しい小劇場のカタチ

http://worsal.com/

W THEATER WORSAL
京王線八幡山駅より徒歩30秒

携帯電話からは

QRコードから今すぐアクセス!

パソコンからは

検索エンジンから今すぐ検索!

ワーサルシアター

検索

明治37年2月、日本は自国と比較にならない大國ロシアに宣戦布告した。緒戦の日本軍の勝利に続き、12月には旅順のロシア要塞を苦心の末攻め落とし、翌38年5月にはバルチック艦隊を日本海に破った。日本中が提灯行列で沸き立ったのである。号砲が轟き、爆竹と人波が祝勝気分を煽る。賀正が小杉ユミによって大徳寺の境内に捨てられていたのは、そんな夜だった。

箱根連山の迫る湯河原の外れに建つ大徳寺は、住職寛山のもと多くの自由民権運動家たちが集まっており、土地開発でひと儲けを企む飯干大臣・潮萬次や、自由民権運動を弾圧する黒柳警視正たちの格好的となっていた。寛山に拾われた賀正は、修羅場の最中にもここにこと微笑んでおり、生まれたばかりですでに「肝の据わった男よの」と寛山を呆れさせる程の人物であった。懐の手紙には「不憫なこの子の父は、高知県幡多郡中村の人、家は薬種商と酒屋を営み、奥書院や回廊、式台つきの富裕な商家にて、この子の父は幕末勤王志士の流れをくむ漢詩人にて候。この子の父は、希代の放蕩児なり遊蕩児なり。満朝報記者時代より、懐中は乏しくとも自堕落に酒と女に羽目を外し、社会主義を唱えて身を持ち崩した。不逞の輩……」。明治37年正月元旦に生まれたとある。「これは幸徳秋水がこごとか、どれどれ、正月元旦の生まれとな。不憫ではあるが、まずはめでたい。よし、この子の名前は今日から大徳寺賀正だ」

瞬間に5年が過ぎ、賀正は寛山や永倉新八の庇護のもと、酌婦サキの手によってすくすくと育っていた。明治43年、天皇爆殺を企てたとして、幸徳秋水他26名の社会主義者が逮捕されるという大逆事件の夜。飯干、黒柳らの陰謀により大徳寺は炎上し、永倉は賀正を連れて逃亡。サキも追う。寛山は獄に繋がる。そして、世は大正に改まる。悪人たちを成敗する仮面の怪盗バロンが帝都の流行児となっている12年の夏。浅草の踏地裏のカフェ「復活」では、巾着切りのお銀、女給のリツたちが世間話の真っ最中である。男爵となった飯干家の令嬢貴美子がオペラ見物の帰りに通り掛かる。その時、繁華街の方からバイオリンを弾き、軽やかに「ヨソノ節」を歌いながら一人の男がやって来た。どんな女も一目で恋に落ちてしまう人なつっこいその微笑み。彼こそが怪盗バロン、そして、あの大徳寺賀正であった!

お問い合わせ先 / 日本劇団協議会 TEL 03-5909-4600 (平日 12:00～18:00) 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-12-30 芸能花伝舎3階 www.gekidankyo.or.jp

キャスト(順不同) **は育成対象者です



高橋裕太*
(大徳寺賀正・醜聞祝賀・怪盗バロン・一節太郎・貿易商)



館形祐子*
(巾着切りのお銀)



高橋千絵
(飯干貴美子)



武藤 恵
(津川リツ)



鈴木雅子
(沢沢サキ)



五歩一豊
(大徳寺寛山)



岡部大吾
(永倉新八)



大迫大仁郎
(工藤大介・太陽山)



小池雄介
(飯干 亨)



中島文博
(黒柳鉄兵)



山本翔三*
(黒柳鉄太郎)



今井徳太郎
(潮萬次)



川久保宏之
(桜井敏三)



又吉隼之介*
(蠅の源吉)



橋本利貴
(山田保造巡査)



福田健人
(成金の男)



長南翔太
(新宿の塚二)



石井祐弥
(博徒の勤介)



山副純子
(小杉ユミ)

日本の演劇人を育てるプロジェクト ●● 新進演劇人育成公演

文化庁委託事業 平成23年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業

【劇作家部門】

■ 父が燃える日
作：古川貴義 演出：磯村純
平成23年9月14日(水)⇒19日(月・祝) 青年座劇場

【俳優部門】

■ ソープオペラ
作：飯島早苗・鈴木裕美 演出：西海真理
出演：板橋恭史、吉本麻里、細田知栄子、服部訓広 ほか
平成23年7月13日(水)⇒19日(火) 中野・MOMO

■ リアル・シンデレラ・ストーリー

作：倉田淳 演出：平河夏
出演：緒方和也、神野明人、堀川剛史、原田洋二郎、織田和晃、鈴木智久、平居正行、松村泰一郎 ほか
平成23年8月17日(水)⇒28日(日) ウェストエンドスタジオ

【演出家部門】

■ ミュージカル『熱愛報道』
作・演出：中屋敷法仁
平成24年2月24日(金)⇒28日(火) アトリエフォンテーヌ

■ 改訂版 嗚呼 冒険王

作・演出：岡部耕大
出演：高橋裕太、又吉隼之介、山本翔三、館形祐子 ほか
平成23年10月5日(水)⇒11日(火) ワーサルシアター

■ 三人姉妹

作：A.チェーホフ 演出：鐘下辰男
出演：工藤真、桑原博之、森裕紀子、長浦恵 ほか
平成24年2月3日(金)⇒11日(土) 愛知県芸術劇場小ホール